

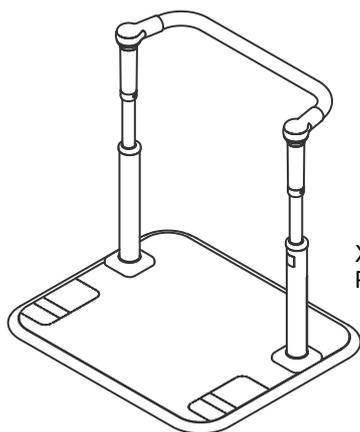
取扱説明書

スーディ<屋内用>サポート手すり スーディ<トイレ用>

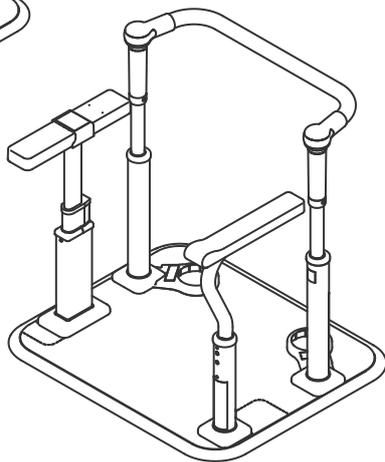
家庭用

- | | | | |
|---|---------------|--|---------------|
| <input type="checkbox"/> 屋内用サポート手すり630タイプ | 品番 XPN-L80850 | <input type="checkbox"/> 屋内用サポート手すり630タイプ
片側アーム | 品番 XPN-L80851 |
| <input type="checkbox"/> Pトイレ用 | 品番 XPN-L80838 | <input type="checkbox"/> Pトイレ用片側アーム | 品番 XPN-L80844 |
| <input type="checkbox"/> Pトイレ用片手すり | 品番 XPN-L80839 | <input type="checkbox"/> Pトイレ用片手すり片側アーム | 品番 XPN-L80845 |
| <input type="checkbox"/> Pトイレ用両手すり | 品番 XPN-L80840 | <input type="checkbox"/> Pトイレ用片昇降手すり片側アーム | 品番 XPN-L80847 |
| <input type="checkbox"/> Pトイレ用片昇降手すり | 品番 XPN-L80841 | <input type="checkbox"/> Pトイレ用両昇降手すり片側アーム | 品番 XPN-L80848 |
| <input type="checkbox"/> Pトイレ用両昇降手すり | 品番 XPN-L80842 | <input type="checkbox"/> Pトイレ用片手すり/片昇降手すり
片側アーム | 品番 XPN-L80849 |
| <input type="checkbox"/> Pトイレ用片手すり/片昇降手すり | 品番 XPN-L80843 | | |

XPN-L80850
屋内用サポート手すり630タイプ



XPN-L80843
Pトイレ用片手すり/片昇降手すり



もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえ	6
同梱品の確認	7
各種部品表	8
手すりを組み立てる	9
使いかた	16
組み立て・設置確認	17
お手入れのしかた	18
修理を依頼される前に	19
仕様	20
製品寸法図	21
別売品	22
製品の長期使用について	23
保管方法	23
保証とアフターサービス	23
お客様ご利用窓口のご案内	24

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~5ページ)を必ずお読みください。
- <Pトイレ用>ベースに付属の保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

転倒、事故、けが
などを防ぐために

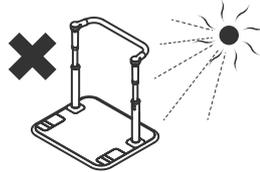


本製品を、指定ポータブルトイレ（P.22 別売品を確認）と組み合わせて使用する場合、指定ポータブルトイレの取扱説明書も合わせてご確認ください。

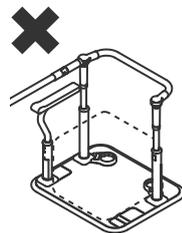
手すりを設置する際は



- 屋外に設置しない



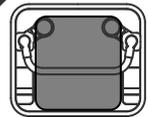
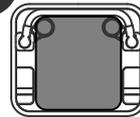
- ベースを引きずって移動させない
(変形、破損の原因)
- 浴室など、湿気が多い場所には設置しない
(サビによる破損の原因)
- 指定ポータブルトイレ以外と組み合わせて設置しない
- 手すりを連結する場合、取扱説明書記載の指定品番内の組み合わせ以外で設置しない(P.22 別売品を確認)
(けがの原因)
- 次の場所には設置しない
 - ・ 柔らかい床面
 - ・ 滑りやすい床面
 - ・ 著しい段差、傾斜のある床面
 - ・ 凹凸が大きいタイルや小石が埋め込まれた床面
 - ・ トイレマットや吸水シート等を敷いた床面
(転倒によるけがの原因)
→ 上記以外でも手すりの安定性を十分に確認してください。
- ベースの上にトイレマット等をのせて設置しない
- 手すりを連結する場合、<トイレ用>手すり側に屋内用アームを連結しない
(窒息、骨折の原因)



- 支柱は指定の位置に取り付ける

※<Pトイレ用>昇降手すり、サポート手すりは、<Pトイレ用>ベース専用です
必ず<Pトイレ用>ベースに取り付けてください

- 設置後、手すりやひじ掛けや下支柱のガタつき、ネジのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する
- サポート手すり単体で使用する際は、利用者がベースを踏みながら使用できるように設置する
(転倒によるけがの原因)
- 指定ポータブルトイレと組み合わせる場合は、必ず「トイレサポート」を用いて本製品に固定する
- 指定ポータブルトイレと組み合わせる場合は、サポート手すりは必ず指定の向きに取り付ける
(P.9を確認)



- ベッドサイドや壁などの周囲に設置する場合は、P.3の内容に従って設置する
- 設置後、必ず組み立て・設置確認(P.17)をチェックする
(事故の原因)



警告

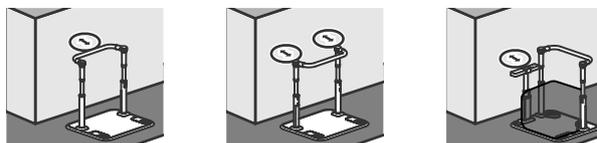
転倒、破損、劣化
などを防ぐために



手すりを使用する際は

壁際に設置する際は

- 壁と手すりとの間が 110mm 未満または 350mm 以上になるように設置する
(窒息、骨折の原因)



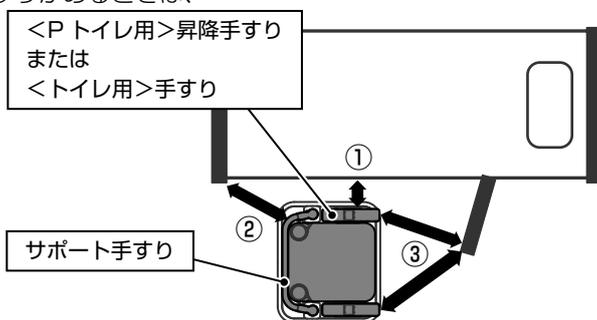
ベッドサイドに設置する際は

※手すり名称については P.6 各部のなまえ 参照

● 指定ポータブルトイレと組み合わせてベッドに横付けする場合

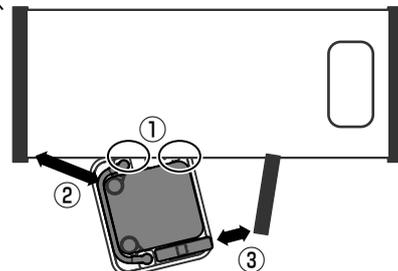
・ベッド側に<P トイレ用>昇降手すりまたは<トイレ用>手すりがあるときは、下記のすき間に注意して設置する

- ①ベッドと、<P トイレ用>昇降手すり
または<トイレ用>手すりとのすき間
…すき間なくくっつける、または 350mm 以上
- ②ベッドのボードとサポート手すりの支柱部分とのすき間
…すき間なくくっつける、または 350mm 以上
- ③ベッド用グリップ(介助バー)を開いて使用するときの
<P トイレ用>昇降手すりまたは
<トイレ用>手すりとのすき間
…220mm 以上



・ベッド側に<P トイレ用>昇降手すり、または<トイレ用>手すりが無いときは、下記のすき間に注意して設置する

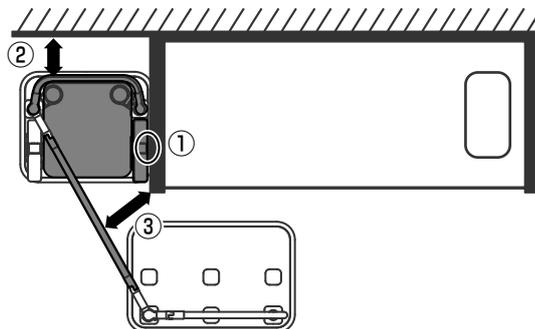
- ①ベッドと、サポート手すり及び指定ポータブルトイレとのすき間
…すき間なくくっつける(場合によっては斜めに設置)、
または 350mm 以上
- ②ベッドのボードとサポート手すりの支柱部分とのすき間
…すき間なくくっつける、または 350mm 以上
- ③ベッド用グリップ(介助バー)を開いて使用するときの
<P トイレ用>昇降手すりまたは<トイレ用>手すりとのすき間
…220mm 以上



● ベッドのボードや壁の近くに設置する場合

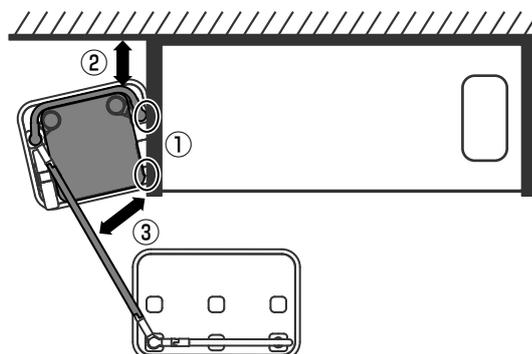
・ベッド側に<P トイレ用>昇降手すり
または<トイレ用>手すりがあるときは、
下記のすき間に注意して設置する

- ①ベッドのボードと、<P トイレ用>昇降手すり
または<トイレ用>手すりとのすき間
…すき間なくくっつける、または 350mm 以上
- ②壁とサポート手すりとのすき間
…110mm 未満または 350mm 以上
- ③ベッドのボードと連結する手すりとのすき間
…220mm 以上



・ベッド側に<P トイレ用>昇降手すり
または<トイレ用>手すりが無いときは、
下記のすき間に注意して設置する

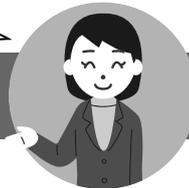
- ①ベッドのボードとサポート手すり及び
指定ポータブルトイレとのすき間
…すき間なくくっつける(場合によっては斜めに設置)、
または 350mm 以上
- ②壁とサポート手すりとのすき間
…110mm 未満または 350mm 以上
- ③ベッドのボードと連結する手すりとのすき間
…220mm 以上





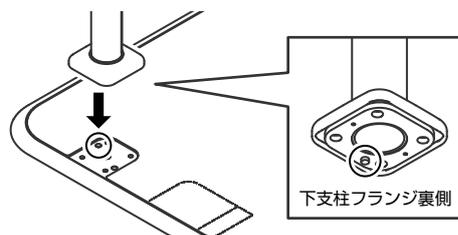
警告

転倒、破損、劣化
などを防ぐために



組み立ての際は

- ベースおよび手すり部は必ず指定の位置に指定のネジで固定する
- 持ち運びの際は製品が落下しないように注意する
(変形・破損の原因)
- ネジはネジ穴に対してまっすぐ締め付ける
(破損の原因)
- 手すりの高さ調節を行う際は、上支柱を持ち上げながら行う
(落下によるけがの原因)
- ベースに下支柱を取り付ける際は、取り付け向きに注意する
(P.9、P.11 下支柱の取付位置を確認)
- 指定ポータブルトイレと組み合わせる場合、サポート手すりの高さは、P.10の表に従い、指定ポータブルトイレの便蓋等が当たらない高さに設定する
(変形、破損による事故の原因)



手すりを使用する際は

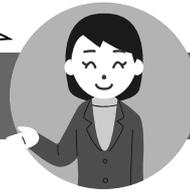
- 手や腕、足など体が濡れた状態で使用しない
- ベースや手すり、ひじ掛けが濡れた状態で使用しない
- 水平方向に大きな力を加えて使用しない
- 引抜き方向に力を加えて使用しない(昇降操作時以外)
※手すりやひじ掛けを床面に向かって押さえつける方向に力を加えてください
- 車いすからの立ち上がりを使用しない
- 座るときや、使用後に立ち上がる時など、片側のひじ掛けに体重をかけすぎない
(転倒によるけがの原因)
- 子ども、幼児を遊ばせるなど、手すり以外の目的で使用しない
- 手すりやひじ掛けに座ったり、ぶら下がったりしない
- 手すりやひじ掛けに勢いよく体重をかけない
- 手すりや指定ポータブルトイレとのすき間に頭や首・腕など体を入れない
(窒息、骨折の原因)
- 2人以上で同時に使用しない
(変形、破損によるけがの原因)
- 火気やストーブ、ファンヒーターのそばで使用しない
(火災、やけどの原因)
- 想定安全使用期間(8年)を超えた製品は使用しない(P.23 製品の長期使用についてを確認)
(劣化、破損による事故の原因)
- 利用者の身体状況、設置環境にあったフィッティングを行い、手すり高さ、動線確認を行う
(事故の原因)
- ベースを接地面に固定しない製品のため設置後の安定性を確認の上、使用する
- マットは必ず取り付け、めくれやズレが無いことを確認して使用する
- ベースのネジ穴が全て覆われていることを確認して使用する
- <Pトイレ用>昇降手すりのひじ掛け昇降部は点検してから使用する(P.18 お手入れのしかたを確認)
(事故の原因)
- 毎回使用する前に製品にガタつきがないか確認する
(転倒によるけがの原因)
- ひじ掛け表面にひび割れなどの劣化がないことを確認して使用する
(けがの原因)
- 暗闇など、手すりやひじ掛けの位置を認識できない状態での使用は十分に注意する
(転倒によるけがの原因)
- 利用者の状況(安全に使用できるか)を確認し、介助が必要な場合は介助者が付き添うなど安全に十分注意する
(事故の原因)
→適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談し、適切な処置を受けてください

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

転倒、破損、劣化
などを防ぐために



ベッドサイドで使用する際は

- 電動ベッドに装着しているサイドレールやベッド用グリップ(介助バー)と組み合わせて使用する場合は、すき間に首や手足を入れない
- 電動ベッドの下にベースを差し込んで使用しない
(窒息、骨折の原因)
- キャスター付きのベッドで使用する場合は、必ずベッドのキャスターを固定する
(はさまりによる窒息、骨折や転倒によるけがの原因)
- 折りたたみベッドで使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構を必ずロックして使用する
(変形・破損・転倒によるけがの原因)
- 電動ベッドに並列して設置し使用する場合は
 - ・電動ベッドの取扱説明書を確認する(特殊寝台など、本製品が使用できない場合があります)
 - ・利用者がはさまれない安全な位置に本製品を設置する
 - ・手すりに頭や手足が入っていないことを確認してから電動ベッドを操作する→ベッド近くで使用する場合は、利用者がはさまれない安全な位置に設置して使用してください

マットは

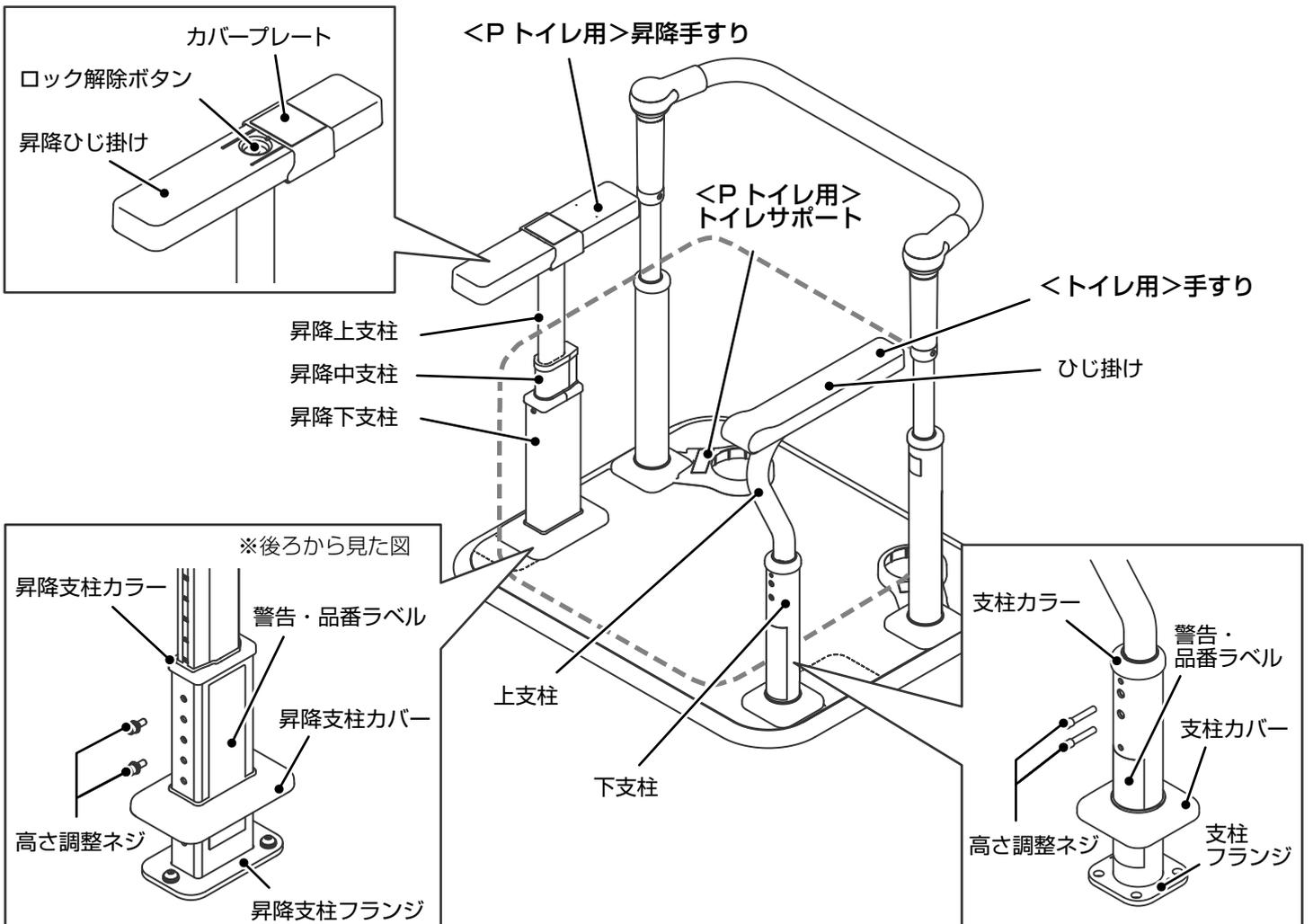
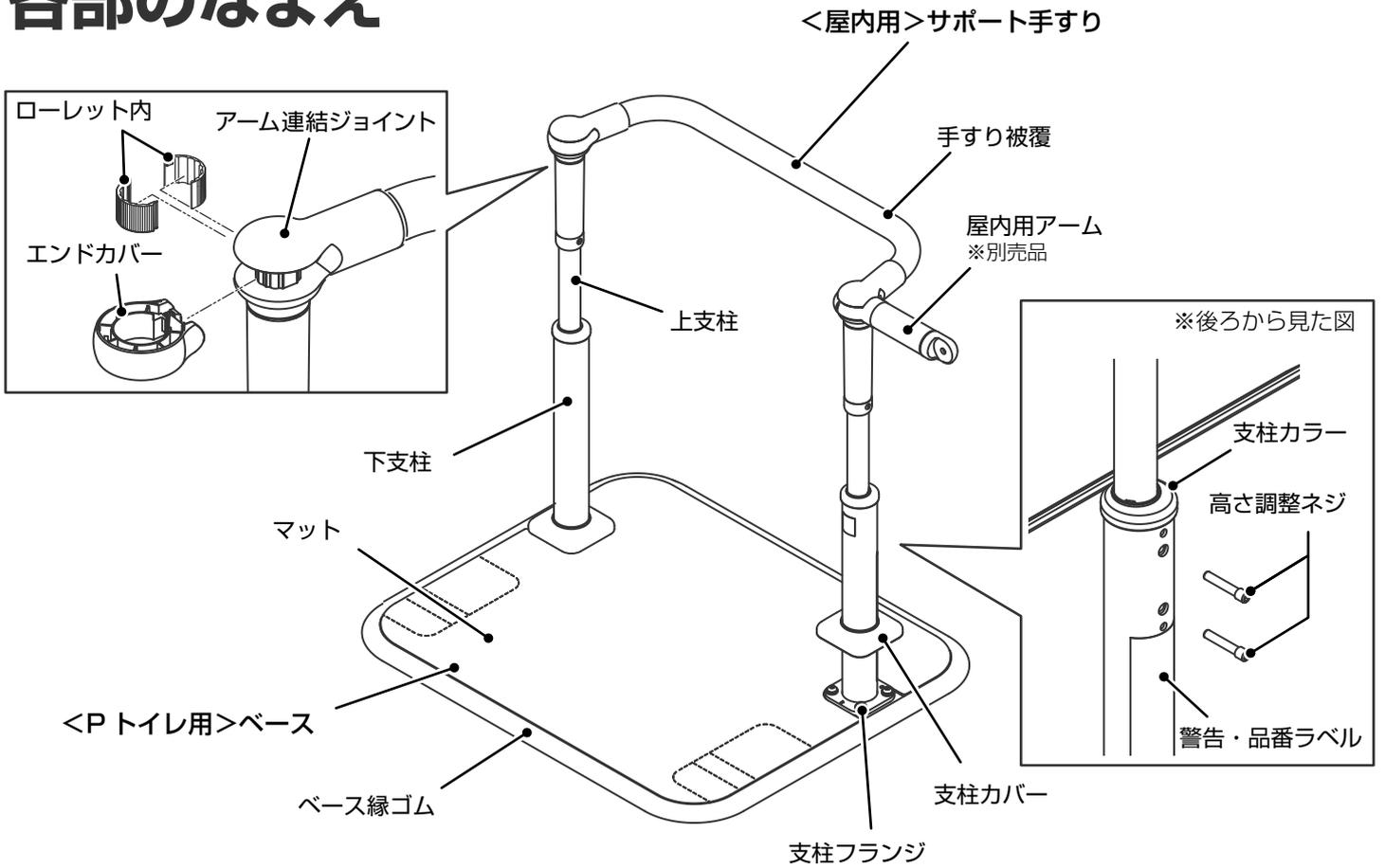
- マットを取り外して本製品以外で使用しない
(破損、けがの原因)
- 指定ポータブルトイレ以外の重いものや鋭利なものを乗せない
(破れによる転倒の原因)
- アイロンを使用しない
(縮みによる転倒の原因)
- 折って保管しない(P.23 保管方法を確認)
(折りぐせによる転倒の原因)
- 必ずベースに取り付けた状態で使用する
(転倒の原因)
- 洗濯はできないため、汚れた場合はP.18 お手入れのしかたに従って清掃する
(破れによる転倒の原因)
- お手入れ後は陰干しまたは、乾いた布で乾拭きする
(変色、劣化による転倒の原因)
- 0℃以下の環境で使わない
(ベースマットめくれによる転倒の原因)

次のことにもご注意ください

- お客様による分解、改造、修理は行わない
(性能低下による事故の原因)
- 本製品に付属の専用ネジ以外使用しない
※支柱固定ネジ：モカブラウン着色
トイレサポート固定ネジ：青色着色
- 体重 100kg を超える方は使用しない
(変形・破損や転倒によるけがの原因)
- 製品梱包用のポリ袋やシートはかぶらない
(窒息の原因)
- 火気やストーブ、ファンヒーターのそばで使用しない
(火災や火傷の原因)
- 本製品に貼ってあるシールや印字をはがさない
(事故の原因)
→利用者を危険から守るためや、故障時にすみやかに対応をするためです。
ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。
- 製品に重量物をのせたり、手すりやひじ掛けに物をかぶせたりしない
- トイレサポートで固定した指定ポータブルトイレを無理やり移動させない
(変形、破損による事故の原因)
- 製品に異常を見つけた場合は使用を中止する
(事故の原因)
→正しく設置できていない場合や機能を損なう状態の場合は直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 手の油やハンドクリームなどで手すりやひじ掛けが滑るようになった場合、拭き取って使用する
- 本製品は直射日光に当たらない常温常湿の室内で保管する
(変形、破損の原因)
- 定期的に各部位に破損などがいないか確認する
(事故の原因)

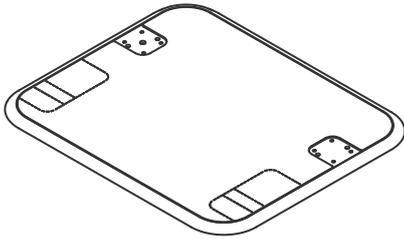


各部のなまえ



同梱品の確認

品番：PN-L80815 / 品名：スムーディ<Pトイレ用>ベース

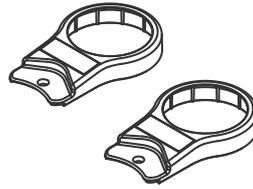


取扱説明書 1冊
(保証書 1部)

<Pトイレ用>ベース
1枚

品番：PN-L80818 / 品名：スムーディ<Pトイレ用>トイレサポート

※別売品となります。

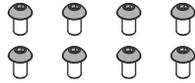
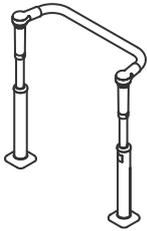


トイレサポート固定ネジセット 2本
(青色着色)

<Pトイレ用>トイレサポート
2個

※こちらは本製品(PN-L80814、PN-L80815、PN-L80816、PN-L80817、PN-L80809)には同梱されておりません。別売品の指定ポータブルトイレ(P.22)と組み合わせる場合には、必ず<Pトイレ用>トイレサポート(PN-L80818)を用いて固定してください。

品番：PN-L80816 / 品名：スムーディ<屋内用>サポート手すり



支柱固定ネジ 8本
(モカブラウン着色)



スプリングワッシャー(φ8)
8個

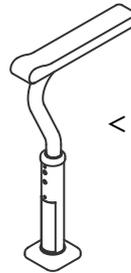
<屋内用>サポート手すり
1台

六角レンチ 2本
(呼び5、呼び4)



ワッシャー(φ8) 8個

品番：PN-L80814 / 品名：スムーディ<トイレ用>手すり



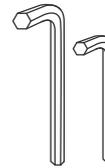
支柱固定ネジ 4本
(モカブラウン着色)



スプリングワッシャー(φ8)
4個

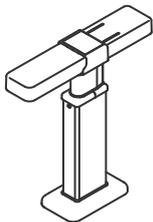
<トイレ用>手すり
1本

六角レンチ 2本
(呼び5、呼び4)



ワッシャー(φ8) 4個

品番：PN-L80817 / 品名：スムーディ<Pトイレ用>昇降手すり



支柱固定ネジ 3本
(モカブラウン着色)



スプリングワッシャー(φ8)
3個

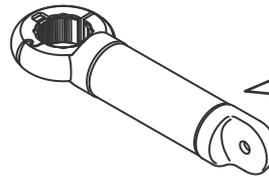
<Pトイレ用>昇降手すり
1本



ワッシャー(φ8) 3個

品番：PN-L80809 / 品名：屋内用アーム

※別売品となります。



ジョイント
固定ネジセット
1本



ジョイント
固定ナット
1個



平ワッシャー
1個



ネジキャップ
1個

屋内用アーム 1台

※こちらは本製品(PN-L80814、PN-L80815、PN-L80816、PN-L80817、PN-L80818)には同梱されておりません。屋内用アーム(PN-L80809)を使用することで別売品(P.22)“歩行サポート手すり スムーディ<屋内用>”と連結することができます。(P.12、P.13、P.22 参照)

各種部品表

セット品番	部品	数量
XPN-L80850 屋内用サポート手すり 630 タイプ ※屋内用アームは 組み付けない	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
XPN-L80838 P トイレ用 ※屋内用アームは 組み付けない	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
XPN-L80839 P トイレ用 片手すり ※屋内用アームは 組み付けない	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80814 スムーディ <トイレ用>手すり	1
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
XPN-L80840 P トイレ用 両手すり ※屋内用アームは 組み付けない	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80814 スムーディ <トイレ用>手すり	2
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
XPN-L80841 P トイレ用 片昇降手すり ※屋内用アームは 組み付けない	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80817 スムーディ <P トイレ用>昇降手すり	1
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
XPN-L80842 P トイレ用 昇降両手すり ※屋内用アームは 組み付けない	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80817 スムーディ <P トイレ用>昇降手すり	2
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
XPN-L80843 P トイレ用 片側手すり 片側昇降手すり ※屋内用アームは 組み付けない	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80814 スムーディ <トイレ用>手すり	1
	PN-L80817 スムーディ <P トイレ用>昇降手すり	1
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1

セット品番	部品	数量
XPN-L80851 屋内用サポート手すり 630 タイプ 片側アーム	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80809 屋内用アーム	1
XPN-L80844 P トイレ用 片側アーム	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
	PN-L80809 屋内用アーム	1
XPN-L80845 P トイレ用 片手すり 片側アーム	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80814 スムーディ <トイレ用>手すり	1
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
	PN-L80809 屋内用アーム	1
XPN-L80847 P トイレ用 片昇降手すり 片側アーム	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80817 スムーディ <P トイレ用>昇降手すり	1
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
	PN-L80809 屋内用アーム	1
XPN-L80848 P トイレ用 両昇降手すり 片側アーム	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80817 スムーディ <P トイレ用>昇降手すり	2
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
XPN-L80849 P トイレ用 片手すり / 片昇降手すり 片側アーム	PN-L80815 スムーディ <P トイレ用>ベース	1
	PN-L80816 スムーディ <屋内用>サポート手すり	1
	PN-L80814 スムーディ <トイレ用>手すり	1
	PN-L80817 スムーディ <P トイレ用>昇降手すり	1
	PN-L80818 スムーディ <P トイレ用>トイレサポート	1
	PN-L80809 屋内用アーム	1

▲ 注意

- セット品番“XPN-L80844、XPN-L80845、XPN-L80847、XPN-L80848、XPN-L80849、XPN-L80851”は、P.22 に記載の“歩行サポート手すりスムーディ<屋内用>”と連結して使用する手すりとなっているため、単体では使用しないこと
(転倒によるけがの原因)

手すりを組み立てる

サポート手すりの組立方法

指定ポータブルトイレと組み合わせる場合は、必ず組み立ての最後にトイレサポートを用いて固定してください。

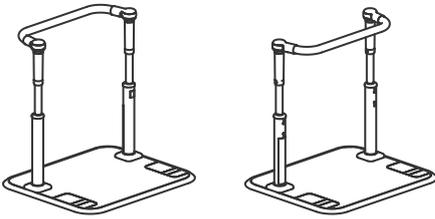
※最初に固定してしまうと、指定ポータブルトイレの座面高さ調整、手すり取付のためのマット穴の切り抜き、手すりの高さ調整、ベースの設置位置の移動等がしづらくなります。

※ただし仮置きでのフィッティング時は、指定ポータブルトイレは固定されていないため、ご注意ください。

1 サポート手すりの取付位置を決める

サポート手すり単体で使用する場合

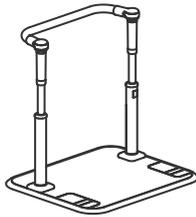
下図より取付方向を決める



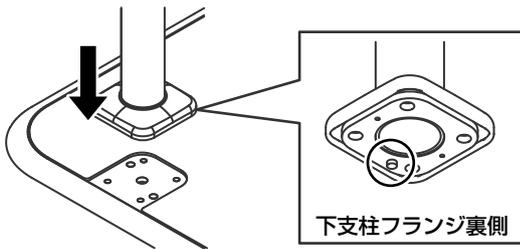
指定ポータブルトイレと組み合わせる場合

必ず右図の向きに設置する

※逆向きに設置すると、指定ポータブルトイレを正しい位置に設置できなくなります。



下支柱の裏側の凸部をベースの取り付け穴に合わせて設置する

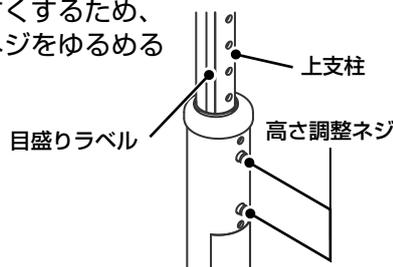


▲ 注意

- ベースを設置する際は、ベースと床面の間で指を挟まないようにする(けがの原因)

2 サポート手すりの高さ調整ネジをゆるめる

支柱を取り付けやすくするため、各支柱の高さ調整ネジをゆるめる



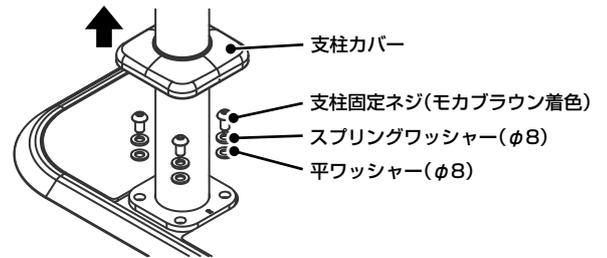
3 ベースにサポート手すり下支柱を固定する

支柱固定ネジは本製品に付属の専用ネジを使用する

付属の六角レンチ(呼び5)を使用する

サポート手すり単体で使用する場合

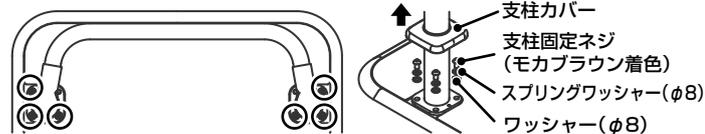
支柱カバーを持ち上げ、付属の支柱固定ネジで支柱をベースに完全固定し(各支柱4本)、支柱カバーを下げる。(締め付けトルク 5N・m 以上)



指定ポータブルトイレと組み合わせる場合

支柱カバーを持ち上げ、付属の支柱固定ネジで下図○印の左右各3本(計6本)を完全固定する(締め付けトルク 5N・m 以上)

※余った支柱固定ネジ2本は、P.14 トイレサポートの固定方法に従って、トイレサポートに収納してください

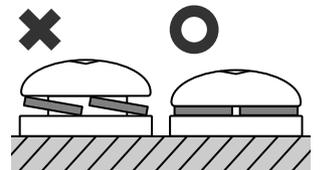


この後、必要に応じて、<Pトイレ用>昇降手すり、<トイレ用>手すりの組み立てを終えてから、P.14 トイレサポートの固定方法に従って指定ポータブルトイレを固定してください

▲ 注意

- トイレサポート固定ネジセット(青色着色)を○印の箇所に取り付けると、ベース底面からネジが飛び出し、床を傷つけるおそれがあるため、必ずサポート手すり付属の支柱固定ネジを使用する

- ネジは付属工具でしっかり締め付け、確実に締まっている事を確認する(破損、転倒の原因)

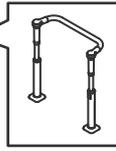


手すりを組み立てる

サポート手すり、<Pトイレ用>昇降手すり、<トイレ用>手すりの組立方法

4 サポート手すり高さを固定する

付属の六角レンチ(呼び4)を使用する



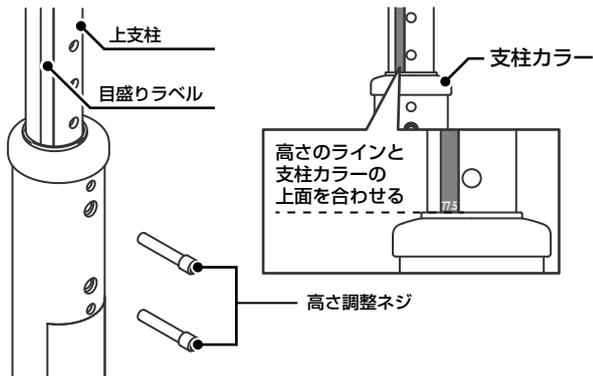
手すりの高さは7段階に調整ができます。
(床面から 70/72.5/75/77.5/80/82.5/85 cm)

▲ 注意

- 「指定ポータブルトイレの座面高さ」と「サポート手すりの高さ」は、下表に合わせて調整する
(指定ポータブルトイレの便蓋等との干渉の原因、指定ポータブルトイレ座面とサポート手すりの隙間による落下の原因)
- サポート手すりは左右同じ高さに設定する
(転倒によるけがの原因)

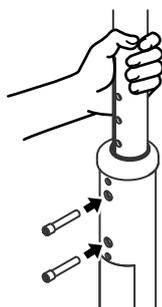
指定ポータブルトイレの座面高さ(6段階)	サポート手すりの高さ(7段階)						
	85	82.5	80	77.5	75	72.5	70
47.5	○	○	-	-	-	-	-
45	○	○	○	-	-	-	-
42.5	○	○	○	○	-	-	-
40	○	○	○	○	○	-	-
37.5	-	○	○	○	○	○	-
35	-	-	○	○	○	○	○

- ①各支柱の高さ調整ネジ2本を取り外し、上支柱に表示された目盛りで高さを合わせる。
- ②高さ調整ネジをネジ穴に差し込み締め付ける。
(締め付けトルク 5N・m 以上)
- ③最後に増し締めをし、完全に固定する。



▲ 注意

- ベースに支柱を固定した状態で高さ調整を行う
(破損の原因)
- 高さ調整ネジを締め付ける際は、上支柱を持ちながら行き、目盛りラベルの表示線を案内にネジが斜めに挿入されないようにする
(ネジのかじり・固着、ネジ穴の破損の原因)



5 <Pトイレ用>昇降手すり、または<トイレ用>手すりの取付位置を決める

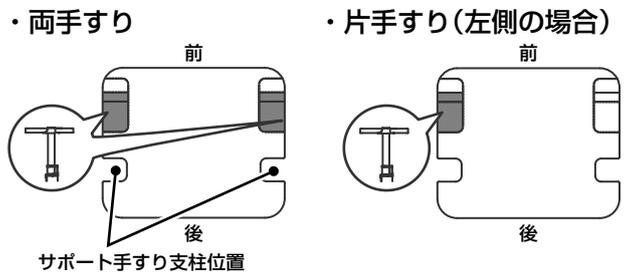
手すりの種類に合わせて支柱の取り付け位置を決め、ベースからマットを一部めくり、不要部分をミシン目に沿ってはさみで切り抜く。

切り抜いたマットは、取扱説明書とともに保管をお願いします。

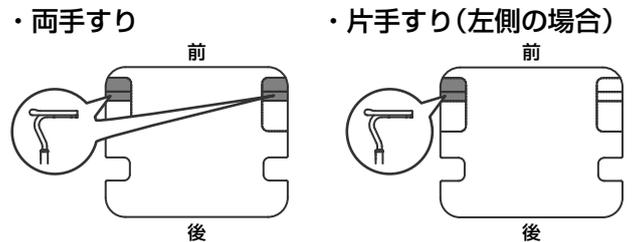
※将来的に、<P トイレ用>昇降手すりや<トイレ用>手すりを変更したり、手すり無しの仕様にする場合に必要となります。

マットの切り抜き箇所

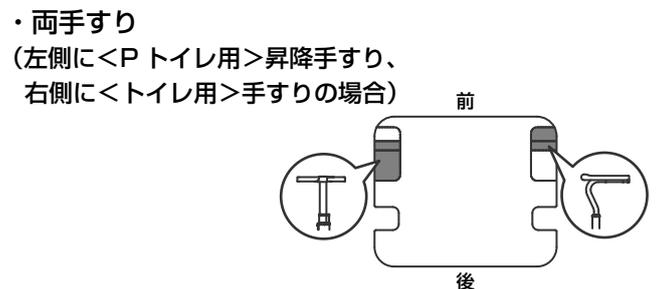
<P トイレ用>昇降手すりのみ



<トイレ用>手すりのみ

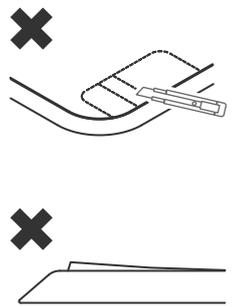


<P トイレ用>昇降手すり / <トイレ用>手すり



▲ 注意

- 切り抜く際はミシン目に沿って丁寧に切る
- マットをベースからめくらないままカッターナイフ等で切らないようにする
(ベースを傷つける原因)
- 切り抜いたあと、マットの浮き上がりがないよう必ずしっかり貼り付ける
(転倒によるけがの原因)



手すりを組み立てる

<Pトイレ用>昇降手すり、<トイレ用>手すりの組立方法

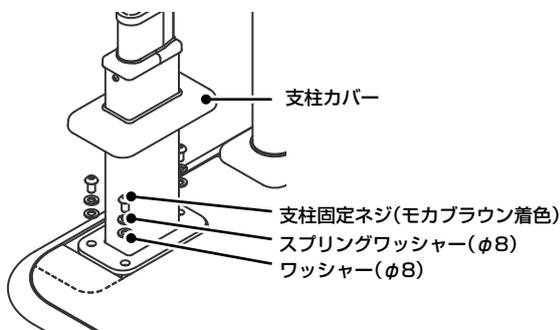
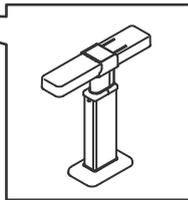
6 ベースに<Pトイレ用>昇降手すり、または<トイレ用>手すりを取り付ける

付属の六角レンチ(呼び5)を使用する

高さ調整ネジは各製品に付属の専用ネジを使用する

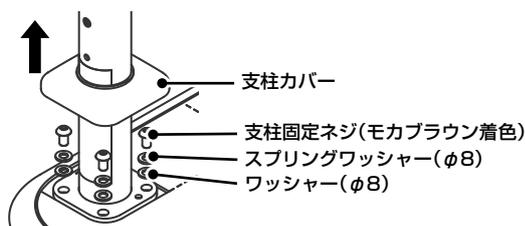
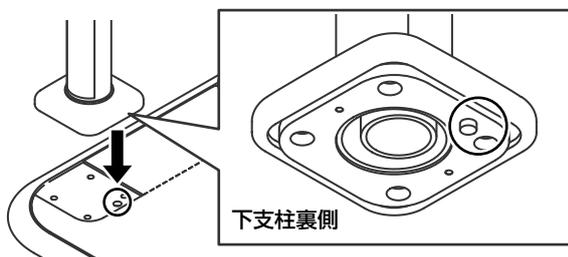
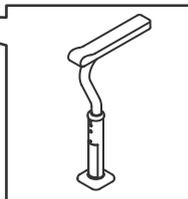
<Pトイレ用>昇降手すり

支柱カバーを持ち上げ、昇降下支柱の穴3か所をベースの穴3か所に合わせて、付属の支柱固定ネジ(3本)で支柱をベースに固定する。(締め付けトルク 5N・m以上)
最後に支柱カバーを下げる。



<トイレ用>手すり

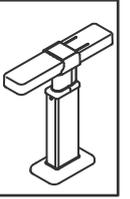
支柱カバーを持ち上げ、下支柱フランジ裏側の凸部をベースの取り付け穴に合わせて、付属の支柱固定ネジ(4本)で支柱をベースに固定する。(締め付けトルク 5N・m以上)
最後に支柱カバーを下げる。



7 <Pトイレ用>昇降手すり、または<トイレ用>手すり高さを固定する

<Pトイレ用>昇降手すり

付属の六角レンチ(呼び5)を使用する

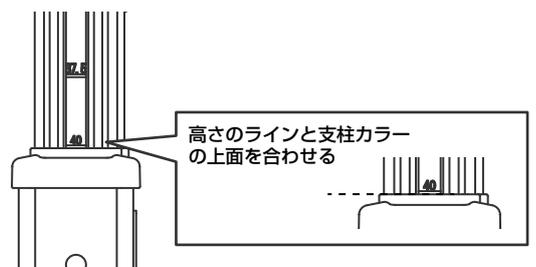
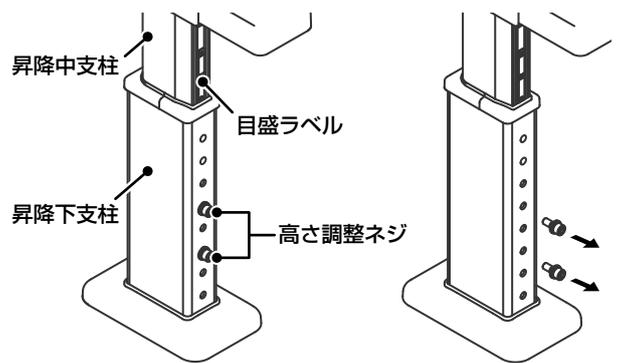


ひじ掛けの高さは6段階に調整ができます。(指定ポータブルトイレの座面高さに合わせて35/37.5/40/42.5/45/47.5cm)

<Pトイレ用>昇降手すり高さは、指定ポータブルトイレの座面高さと同じ数値に合わせると、ひじ掛け昇降機能の最低高さと座面高さが同じとなり、移乗しやすい高さになります



- ①支柱の高さ調整ネジ2本を取り外し、昇降中支柱に表示された目盛りで高さを合わせる。
 - ②昇降下支柱穴と昇降中支柱のネジ穴が揃う位置に高さ調整ネジを穴に差し込み締め付ける。(締め付けトルク 5N・m以上)
 - ③最後に増し締めをし、完全に固定する。
- ※手すり高さは両手すり左右で異なる高さでも使用いただけます



手すりを組み立てる

<トイレ用>手すりの組立方法、エンドカバーの取り付け/取り外し方法

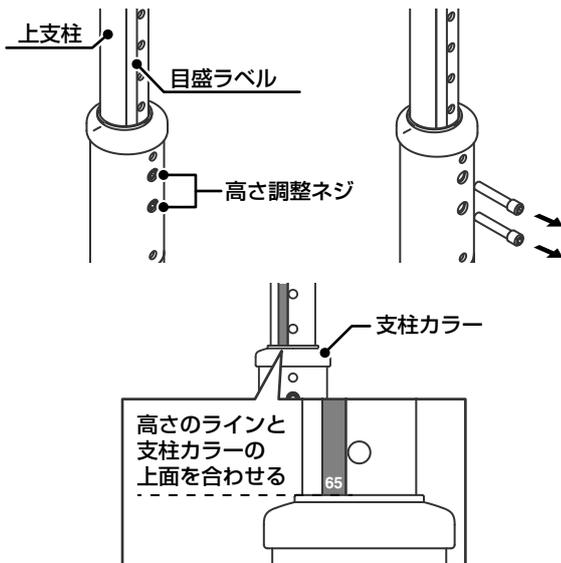
<トイレ用>手すり

付属の六角レンチ(呼び4)を使用する

ひじ掛けの高さは7段階に調整ができます。
(床面から 55/57.5/60/62.5/65/67.5/70cm)

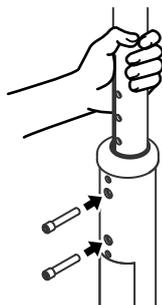
- ①支柱の高さ調整ネジ 2 本を取り外し、
上支柱に表示された目盛りで高さを合わせる。
- ②高さ調整ネジを穴に差し込み締め付ける。
(締め付けトルク 7N・m 以上)
- ③最後に増し締めをし、完全に固定する。

※手すり高さは両手すり左右で異なる高さでご使用
いただいても問題ありません



⚠ 注意

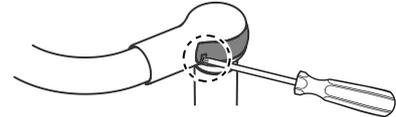
- ベースに下支柱を固定した状態で高さ調整を行う
(破損の原因)
- 高さ調整ネジをゆるめる際は、中支柱または上支柱を保持しながらゆるめるようにする
- 高さ調整ネジを締め付ける際は、中支柱または上支柱を持ちながら行き、目盛りラベルの表示線を案内にネジが斜めに挿入されないようにする
(ネジのかじり・固着、ネジ穴の破損の原因)



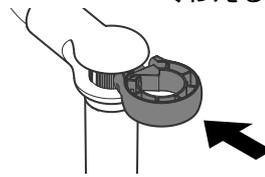
8 エンドカバーの取り付け / 取り外し方法について

(手すり連結時に必要な工程です)

- ①取り外し 下図のように取り外し用溝にマイナスドライバー等を差し込んで取り外してください。

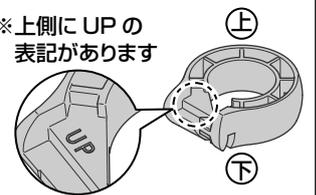


- ②取り付け 下図のようにアーム連結ジョイントをくわえるように取り付けてください。



エンドカバー方向性イメージ図

※上側にUPの表記があります



⚠ 注意

- エンドカバーには方向性(上下)があります
- エンドカバー取り付け時にローレット部品に引っかけて外れないようにする

手すりを組み立てる

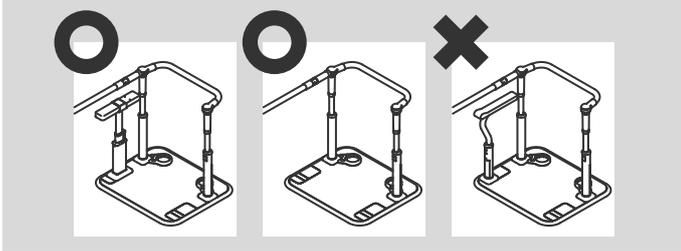
連結手すりの固定方法

9 サポート手すりとスムーズィ屋内用 (別売品 P.22)を連結して使用する場合

付属の六角レンチ(呼び4)を使用する

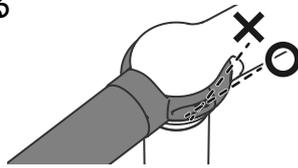
※別商品付属の六角レンチ(呼び6)も使用する

屋内用アームは、<P トイレ用>昇降手すり側または手すり無し側に連結し、<トイレ用>手すり側には連結しないでください(窒息、骨折の原因)

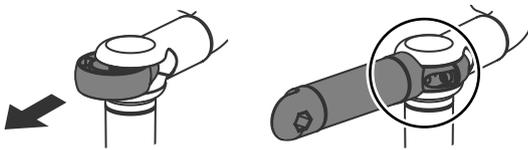


▲ 注意

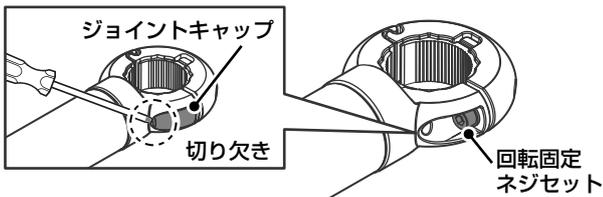
- 屋内用アームのネジを取り外す際、ジョイントキャップや樹脂ワッシャー、ネジを脱落し紛失しないようにする
- 回転固定ネジセットを締め付ける際は、ネジが支柱側に斜めにならないようにする(ネジ穴の破損の原因)



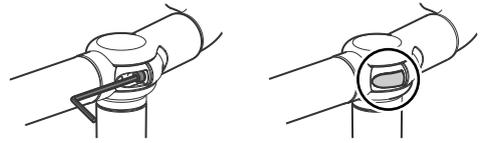
- ① サポート手すりのエンドカバーを取り外し、別売品(P.7)の屋内用アームのネジをゆるめ完全に取り外し、連結させたいアーム連結ジョイントをくわえるように仮止めする



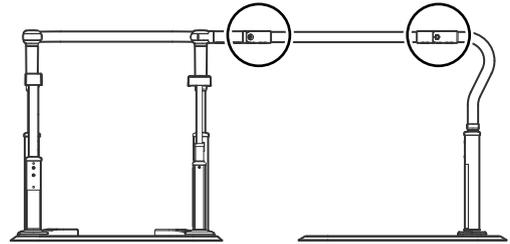
※ジョイントキャップを外す場合は切り欠きにマイナスドライバー等を差し込んで取り外してください



- ② 仮止めした屋内用アームと、連結する歩行サポート手すりスムーズィ<屋内用>の使用セットを仮固定し連結する
※別製品付属の六角レンチ(呼び6)を使用
- ③ 屋内用アームのヒンジ部を固定する(締め付けトルク 4N・m 以上)ジョイントキャップを取り付ける



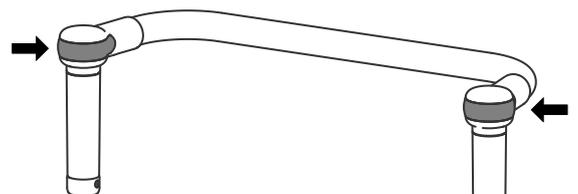
- ④ 仮固定していた連結部の屋内用アームと歩行サポート手すりスムーズィ<屋内用>を固定する。(締め付けトルク 12N・m 以上)
※別商品付属の六角レンチ(呼び6)を使用する



- ⑤ サポート手すりの高さ調整ネジ、各下支柱の高さ調整ネジを増し締めする(締め付けトルク 5N・m 以上)
- ⑥ 片側のみ連結する場合、連結していないアーム連結ジョイントにエンドカバーが取り付けられていることを確認する

10 サポート手すりとスムーズィ屋内用 (別売品 P.22)を連結して使用しない場合

アーム連結ジョイントの両側にエンドカバーが付けられていることを確認してください(下図参考)

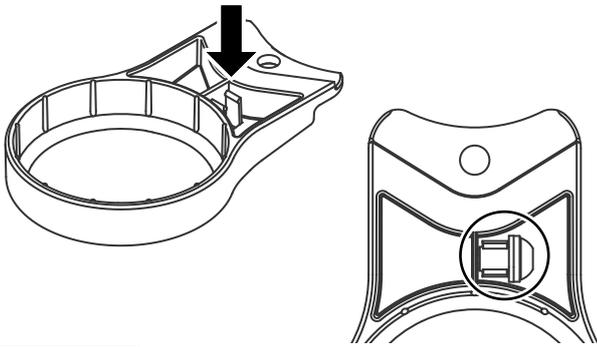
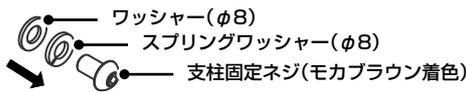


手すりを組み立てる

トイレサポートの固定方法

11 トイレサポートの裏に サポート手すり支柱固定ネジを収納する

P.9 ベースにサポート手すり下支柱を固定する(指定ポータブルトイレと組み合わせる場合)にて、使用しなかった支柱固定ネジ(モカブラウン着色)2本に、それぞれスプリングワッシャー(φ8)、ワッシャー(φ8)を通し、各トイレサポート裏の収納部にはめ込んで収納する

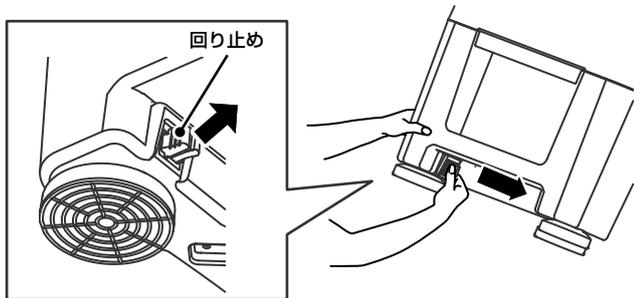


▲ 注意

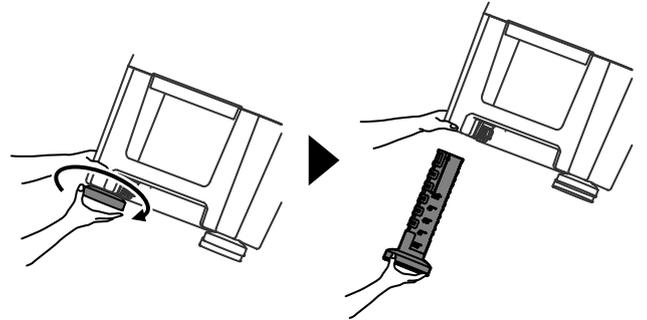
- 支柱固定ネジ(モカブラウン着色)、ワッシャー(φ8)、スプリングワッシャー(φ8)の紛失に注意する
(事故の原因)

12 トイレサポートを 指定ポータブルトイレに取り付ける

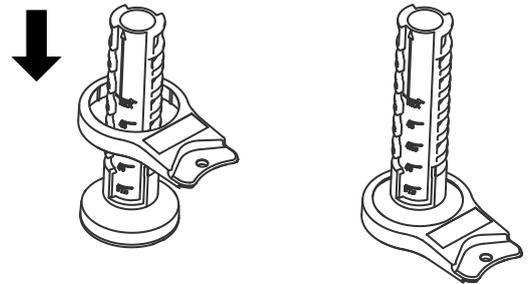
- ①指定ポータブルトイレの後ろ側の片方の高さ調整脚の回り止めをつまみながら本体内側に引いてロックを解除する



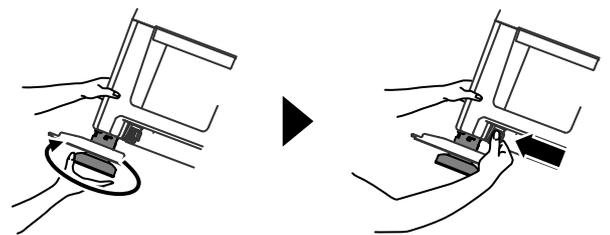
- ②高さ調整脚を外側に約30度回して高さ調整脚を引き出して、ポータブルトイレ本体から取り外す。もう片方の高さ調整脚も同様に取り外す。



- ③取り外した2本の高さ調整脚にトイレサポートを通す。



- ④③の状態の高さ調整脚を指定ポータブルトイレ本体に差し込み、高さ調整脚を内側に約30度回して、回り止めをつまみながら最後まで押し込み、固定する。片方も同様に取り付ける。



※指定ポータブルトイレの高さ調整脚を最低高さに設定する場合、トイレサポートによって高さ調整脚の側面を持つことができないため、高さ調整脚底面を指で押し回して固定してください



手すりを組み立てる

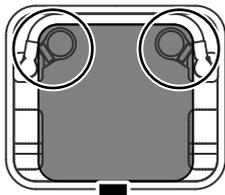
トイレサポートの固定方法

トイレサポートの固定は、本製品の後方(サポート手すり支柱取付位置側)から実施する必要がありますため、本製品後方が壁等に面する位置に設置したい場合は、あらかじめトイレサポートを固定した状態でご希望の場所に設置することを推奨します

13 指定ポータブルトイレをベースに固定する

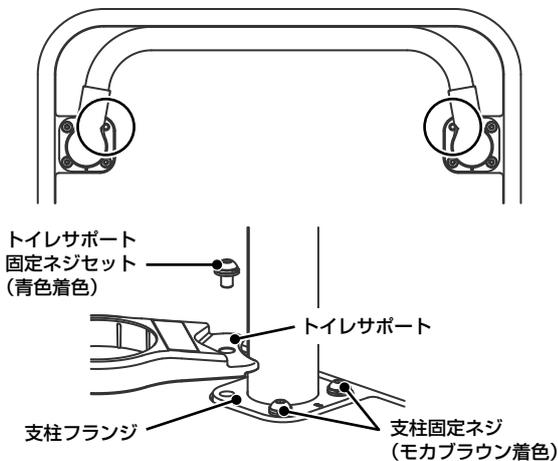
付属の六角レンチ(呼び5)を使用する

- ① トイレサポートを取り付けた指定ポータブルトイレを<Pトイレ用>ベースの下図の向きに仮置きする

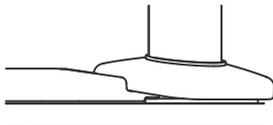


指定ポータブルトイレ前方

- ② トイレサポートをサポート手すりの支柱フランジに沿わせ、下記○印のネジ穴を使い、トイレサポート固定ネジセット(青色着色)でベースと支柱フランジに完全固定し(左右各1本、計2本)、支柱カバーを下げます。
(締め付けトルク 5N・m 以上)

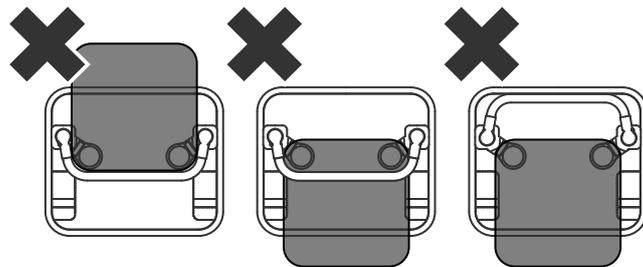
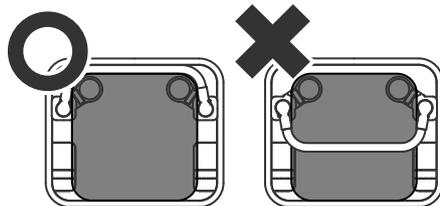


※支柱カバーを下げた際、支柱カバーがトイレサポートに当たり少し浮いた状態になりますが、使用上問題ありません



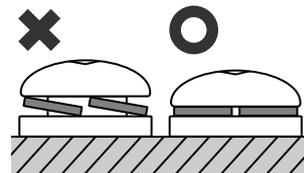
▲ 注意

- サポート手すりやトイレサポートは必ず正しい向きに取り付け、指定ポータブルトイレがベース内に収まるように設置する
(転倒によるけがの原因)



- サポート手すり付属の支柱固定ネジ(モカブラウン着色)をトイレサポートの固定に使用すると、ネジ長さが足りず、トイレサポート、および指定ポータブルトイレが動いてしまうおそれがあるため、必ずトイレサポート固定ネジセット(青色着色)を使用する

- ネジは付属工具でしっかりと締め付け、確実に締まっている事を確認する
(破損、転倒の原因)



組み立ては終了です。
組み立て確認(P.17)を行ってください。

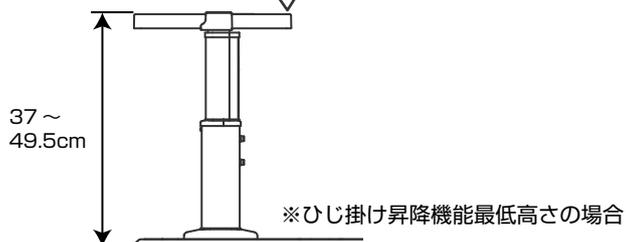
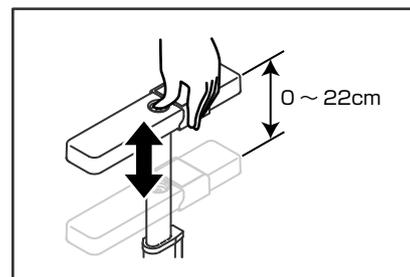
使いかた

<Pトイレ用>昇降手すりのひじ掛けの操作方法

●<P トイレ用>昇降手すりのひじ掛け昇降機能(ロック解除ボタンによる調整)は、0～22cmの間で無段階に調整可能です

●<P トイレ用>昇降手すりのひじ掛け昇降機能(ロック解除ボタンによる調整)は、出荷時は最低高さ(0cm)の位置に設定してあります

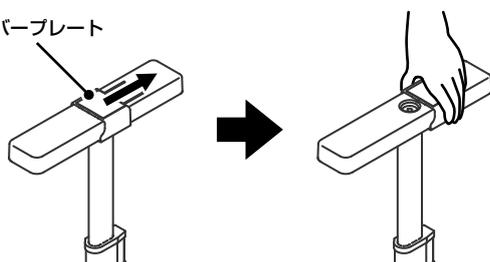
●<P トイレ用>昇降手すり高さ調整(高さ調整ネジによる調整)は、指定ポータブルトイレの座面高さと同じ数値に合わせると、ひじ掛け昇降機能の最低高さと同様となり、移乗しやすい高さになります(P.11 手すり高さ調整を確認)



ひじ掛けを下げる(ロック解除ボタンを押しながら下げる)

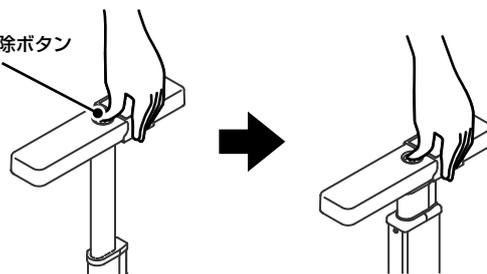
①ひじ掛けのカバープレートを後方へスライドさせてください。

カバープレート



②ロック解除ボタンを押しながらひじ掛けを下げてください。

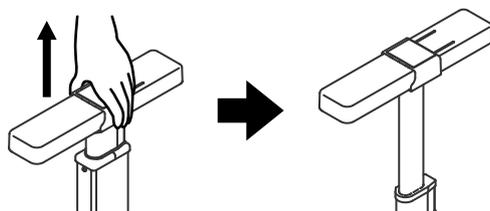
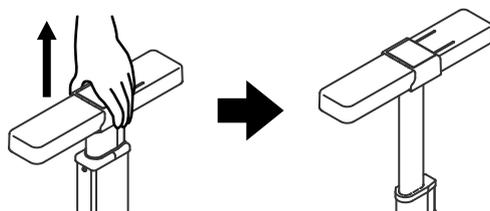
ロック解除ボタン



③調整し終わったらひじ掛けのカバープレートをもとに戻してください。

ひじ掛けを上げる(そのまま持ち上げる)

●ひじ掛けをつかんで持ち上げてください。手を離れた位置でひじ掛けが固定されます。



▲ 注意

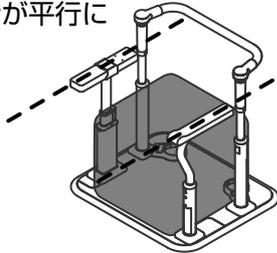
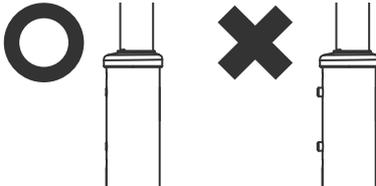
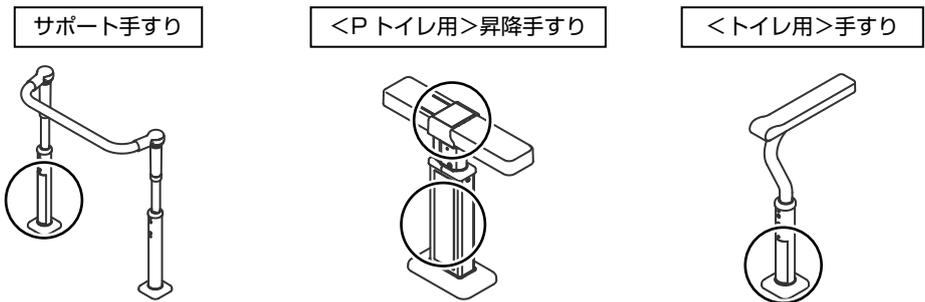
●ひじ掛けを昇降させる際に指先や身体の一部をはさまないように注意する(けがの原因)

●製品を使用する際は常にひじ掛けのカバープレートでロック解除ボタンをカバーする(ひじ掛けを下げる場合を除く)

ロック解除ボタンが露出した状態で製品を使用すると、不意にひじ掛けのロックを解除してしまい、ひじ掛けが下がるおそれがあります(転倒によるけがの原因)

組み立て・設置確認

以下の表に従って組み立て確認を行ってください

No.	確認項目	チェック
1	手すりやひじ掛け、下支柱にガタつきなど異常がない	
2	ベースが床面に設置し、下支柱が垂直になるように設置されている	
3	両手すり仕様で設置する場合、2本の手すりが平行となるよう設置されている ※2本の手すりが平行でない場合、支柱固定ネジをゆるめ手すり同士が平行になるよう再度支柱固定ネジを締め付け固定する	
4	高さ調整ネジは最後に増し締めを行い、完全に固定されている	
5	ベースと下支柱・トイレサポートの固定ネジが完全に固定されている	
6	トイレサポートは、トイレサポート固定ネジセット(青色着色)で固定されている	
7	ネジ頭にバリが発生していない	
8	サポート手すり、<トイレ用>手すりの高さ調整ネジのネジ頭が飛び出していない	
9	<Pトイレ用>昇降手すりのロック解除動作、昇降動作が正しく行える	
10	屋内用アームを使用しない場合、アーム連結ジョイントにエンドカバーが必ず取り付けられている	
11	指定ポータブルトイレと組み合わせる場合は、サポート手すりの高さはP.10の表内○印の高さに設定されている	
12	マット縁のめくれ、巻き込みがない	
13	警告ラベルが貼り付けられている	
14	部屋などの扉と手すりの干渉や、扉下とベースとの干渉がないか確認して設置されている	
15	ベッドサイドや壁などの周囲に設置する場合は、P.3の内容に従って設置する	

お手入れのしかた

安全のため、定期的に点検・お手入れをお願いします。

ご使用前に行ってください

<Pトイレ用>昇降手すり

定期的にご使用前にひじ掛け昇降のロック機能が正常に機能するかどうかを、ひじ掛けに軽く体重をかけてご確認ください。



ロック解除ボタンを押していないのに、ひじ掛けが下がってしまう場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

月1回以上行ってください

- ガタつき、ネジのゆるみ・締め忘れがないか確認してください
- 部品の変形、破損がないか確認してください
- その他異常がないか確認してください

汚れがついたときに行ってください

手すり部・ひじ掛け部・支柱・ベース・マット

- ・中性洗剤のうすめ液をスポンジかやわらかい布にふくませて拭いた後、洗剤が残らないよう水拭きし、陰干しか、乾いた布で乾拭きしてください
- ・アルコール消毒する際は、消毒後柔らかい布で拭き取り、10分間以上乾かしてください

▲ 注意

- 中性洗剤を使用してください
- アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤などは使用しないでください
- シンナーやクレゾール等の揮発性薬品は使用しないでください
- たわし、みがき粉、研磨剤入りのスポンジなどは使用しないでください
- オゾン消毒はしないでください
- 尿や塩分を含んだ液体が付着した時は、お手入れ方法に従い拭き取りをおこなってください
- 直射日光に長時間当てて乾かさないでください(紫外線による劣化や変色の原因)
- マットは洗濯など水洗いはしないでください
- マットにアイロンは使用しないでください
- マットは折りぐせが付くことがあるため、折って保管しないでください
- マットに布用消臭スプレーなどは使用しないでください
- マットを取り外したまま本製品を使用しないでください

修理を依頼される前に

下記の確認と処置をお願いします。

処置後なお、異常がある場合は、納入業者へご連絡ください。

症状	考えられる原因	処置
使用中にガタつく	床面に段差がある	設置する床面の状況を確認してください
	高さ調整ネジがゆるんでいる	高さ調整ネジを締め付けてください
	支柱固定ネジがゆるんでいる	支柱固定ネジを締め付けてください
	アーム連結ジョイント内側の「ローレット内」をつけ忘れている	アーム連結ジョイント内側の「ローレット内」を付けてください
支柱がかたむいたまま戻らない	高さ調整ネジがゆるんでいる	高さ調整ネジを締め付けてください
	支柱固定ネジがゆるんでいる	支柱固定ネジを締め付けてください
異音がする	高さ調整ネジがゆるんでいる	高さ調整ネジを締め付けてください
高さ調整ネジが締めにくい 奥まで締め付けられない	上支柱と下支柱の高さ調整穴がずれている	支柱固定ネジと高さ調整ネジをゆるめ、再度支柱固定ネジの固定から順番に調整し直してください
支柱固定ネジが締めにくい	ベース穴位置と支柱固定ネジの先端位置がずれている	支柱や手すりを動かして、穴位置とネジの先端を合わせてください
マットが浮き上がっている	位置がずれている	位置を合わせてしっかり押さえてください
下支柱をベースに固定できない、 支柱固定ネジが締め付けられない	取り付ける向きが誤っている	ベースの穴と、下支柱フランジ裏の凸部が合うように向きを変えてください

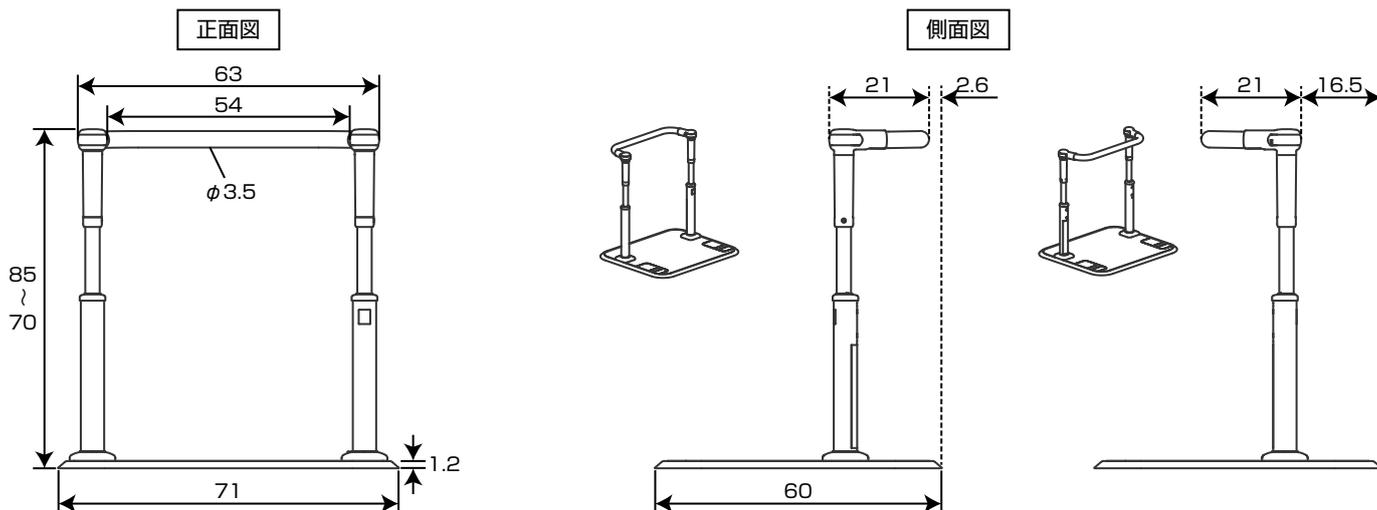
仕様

製品名	スムーディ<屋内用>サポート手すり スムーディ<Pトイレ用>	
製品品番	XPN-L80850 XPN-L80838 XPN-L80839 XPN-L80840 XPN-L80841 XPN-L80842 XPN-L80843 XPN-L80851 XPN-L80844 XPN-L80845 XPN-L80847 XPN-L80848 XPN-L80849	屋内用サポート手すり 630 タイプ P トイレ用 P トイレ用片手すり P トイレ用両手すり P トイレ用片昇降手すり P トイレ用両昇降手すり P トイレ用片手すり / 片昇降手すり 屋内用サポート手すり 630 タイプ片側アーム P トイレ用片側アーム P トイレ用片手すり片側アーム P トイレ用片昇降手すり片側アーム P トイレ用両昇降手すり片側アーム P トイレ用片手すり / 片昇降手すり片側アーム
製品寸法 質	幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)23.5kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)23.6kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)26.1kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)28.6kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)26.6kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)29.6kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)29.1kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)23.9kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)24.0kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)26.5kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)27.0kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)30.0kg(ベース 18.9kg 含む) 幅 71×奥行 60cm(ベース含めた寸法)29.5kg(ベース 18.9kg 含む)	屋内用サポート手すり 630 タイプ P トイレ用 P トイレ用片手すり P トイレ用両手すり P トイレ用片昇降手すり P トイレ用両昇降手すり P トイレ用片手すり / 片昇降手すり 屋内用サポート手すり 630 タイプ片側アーム P トイレ用片側アーム P トイレ用片手すり片側アーム P トイレ用片昇降手すり片側アーム P トイレ用両昇降手すり片側アーム P トイレ用片手すり / 片昇降手すり片側アーム
手すり高さ	スムーディ<Pトイレ用>サポート手すり スムーディ<Pトイレ用>昇降手すり 昇降ストローク(無段階) 0~22 cm スムーディ<トイレ用>	(7段階) 70/72.5/75/77.5/80/82.5/85 cm (6段階) 37/39.5/42/44.5/47/49.5 cm (床面からの高さ。昇降ストローク最低時) (7段階) 55/57.5/60/62.5/65/67.5/70 cm
材質	サポート手すり 下支柱、 <Pトイレ用>昇降手すり 下支柱・ひじ掛け(芯材)、 <トイレ用>手すり 上支柱・下支柱、ベース サポート手すり 上支柱・手すり(芯材・ジョイント)、 <Pトイレ用>昇降手すり 中支柱・上支柱 サポート手すり 支柱カラー、 <Pトイレ用>昇降手すり ひじ掛け・支柱カラー、 <トイレ用>手すり ひじ掛け・支柱カラー <Pトイレ用>昇降手すり スライドカバー サポート手すり 手すり被覆・支柱カバー、 <Pトイレ用>昇降手すり 支柱カバー、 <トイレ用>手すり 支柱カバー ベース縁ゴム マット トイレサポート	: スチール : アルミニウム : ポリプロピレン : ABS : エラストマー : 塩化ビニル樹脂 : 表面ポリエステル・ポリエチレンコーティング、 裏面アクリル樹脂 : ポリブチレンテレフタレート
最大使用者体重	100kg	

製品寸法図

単位:cm

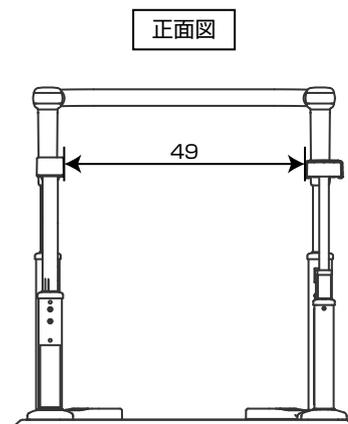
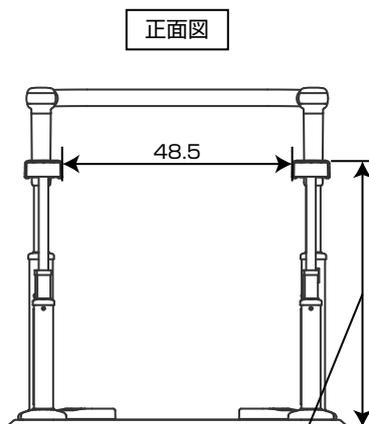
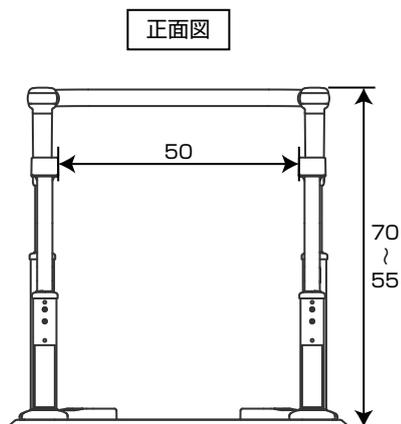
XPN-L80850 屋内用サポート手すり630



XPN-L80840
Pトイレ用両手すり

XPN-L80842
Pトイレ用両昇降手すり

XPN-L80843
Pトイレ用片手すり/片昇降手すり



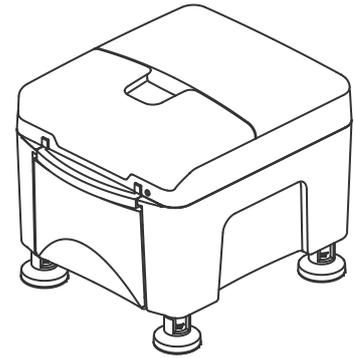
昇降ストローク最低時 : 37 ~ 49.5
昇降ストローク最高時 : 58.5 ~ 71

別売品

別売品のご案内

■ ポータブルトイレラフィーネキューブ

ラップ式プラスチック便座	品番	PN-L30301W/BR/CH
ラップ式ソフト便座	品番	PN-L30302W/BR/CH
ラップ式あたたか便座	品番	PN-L30303W/BR/CH
プラスチック便座	品番	PN-L30401W/BR/CH
ソフト便座	品番	PN-L30402W/BR/CH
あたたか便座	品番	PN-L30403W/BR/CH



- 本製品と組み合わせる場合は、必ず「トイレサポート」を用いて本製品に固定してください。

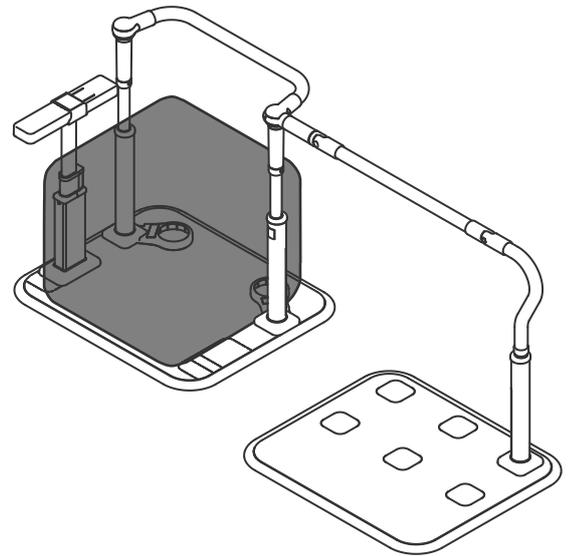
■ 歩行サポート手すり スムーディ<屋内用>

- ・品番 XPN-L80801 ~ XPN-L80837

下記記載の連結可能なセット品番を介して、
“XPN-L80844 P トイレ用片側アーム”
“XPN-L80845 P トイレ用片手すり片側アーム”
“XPN-L80847 P トイレ用片昇降手すり片側アーム”
“XPN-L80848 P トイレ用両昇降手すり片側アーム”
“XPN-L80849 P トイレ用片手すり / 片昇降手すり片側アーム”
と連結することができます。

連結イメージ図

- XPN-L80809 屋内用手すり 210+620
- XPN-L80847 P トイレ用片昇降手すり片側アーム



連結可能なセット品番

XPN-L80804、XPN-L80805、XPN-L80808、
XPN-L80809、XPN-L80810、XPN-L80811、
XPN-L80830、XPN-L80831、XPN-L80834、
XPN-L80835、XPN-L80836、XPN-L80837

製品の長期使用について

1. 本体表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、製造年月日を本体に表示しております。(ベース裏、支柱フランジ、トイレサポート裏に記載しています)

2. 想定安全使用期間とは

一般家庭用にてご使用いただく手すりにおいて、標準的な条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。

※一般家庭以外(病院、施設など、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

【想定安全使用期間】 8年(一般家庭にて使用いただく場合)

想定安全使用期間を越えてお使いいただいた場合は、経年劣化によるけがなどの事故に至るおそれがあります。

3. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

保管方法

● 風通しが良く、日の当たらない場所で保管してください。

● ベースは壁などに立てかけて保管しないでください。

- ・ ベース縁ゴムの変形、破損のおそれがあります。
- ・ 転倒によるけがのおそれがあります。

● 次のような場所に放置しないでください。

- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ ストープなど火気を使用し高温になる場所
- ・ 湿気が多い場所や雨の当たる場所
- ・ 子供がいたずらをするおそれのある場所
- ・ 段差や凹凸のある場所
- ・ 潮風の当たる場所
- ・ ほこりの多い場所

● あらかじめ使用される前には必ず各部を点検してください。

● マットは折りぐせがつくことがあるため、折らずに保管してください。

廃棄上のご注意

● 廃棄する際はできるだけ素材別に分解し、地域の分別ルールに従い廃棄してください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■ まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

● お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名			
電話			
お引き渡し日	年	月	日

■ 保証書

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体 1 年間
(ただし、マットは対象外)

■ 補修用性能部品の保有期間 **5 年**

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後、5年保有しています。

修理を
依頼されるとき

■ まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ ご連絡いただきたい内容

- ① 品名
- ② 品番
- ③ お引き渡し日
- ④ 異常の状態 (できるだけ具体的に)

【持込修理対象商品】

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

● 修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。
※保証期間内であっても、機能に影響しない外観の劣化については保証の対象外です。

商品・お取扱いなどのご相談は
パナソニック エイジフリー株式会社

0120-365887

●受付時間 9:00~12:00 (土、日、祝日休み)
13:00~17:00

<https://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック エイジフリー株式会社

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

©Panasonic AGE-FREE Co.,Ltd. 2024